

介護する男たちの 困難とは？

～迫りくる「息子介護」の時代を考える～

「息子介護」という言葉はまだ耳慣れないかもしれませんが、
今後もますます増えていくことが予想されています。

この講座では、男性問題としての介護問題を掘り下げます。

- ◆現在、介護をしている男性の方
- ◆将来、自分も親を介護することになるのかなと感じている方
- ◆夫や兄弟が、息子介護をすることになるかもしれない方
- ◆息子を持つ親である方

そして、このテーマに関心をもつ方、一緒に考えませんか。

**「男性が介護する」ことと
向き合う講座です。**



ひらやま りょう

講師 / **平山 亮**さん

東京都健康長寿医療センター研究所研究員。
東京大学卒業。オレゴン州立大学大学院博士
課程修了(Ph.D. in Human Development
and Family Studies)。

著書に『迫りくる「息子介護」の時代』(共著、
光文社新書、2014年)、『きょうだいリスク』
(共著、朝日新書、2016年)、『介護する息子
たち 男性性の死角とケアのジェンダー分析』
(勁草書房、2017年)。

**講演会終了後、
書籍販売、サイン会を行います。**

日時

3 / 3 **土**

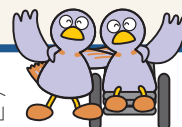
参加費
無料

保育あり
(要予約)

13:30 ~ 15:30
(13:00開場)

会場 埼玉県男女共同参画推進センター
(With You さいたま) 4階セミナー室

定員 100名 (申込順)



講演会関連パネル展示と図書展示

期間

2/12 (月)～3/4 (日)

場所

4階交流コーナー・3階ライブラリー

雇用の不安定感、一家の大黒柱でなければならないという重圧、「男だから」という縛り。社会が大きく変化している中で、悩み、戸惑いを感じる人もいるのでは？

男性のつぶやきから男性を取り巻く環境について考えてみましょう。

講師の平山亮さんの著書など、男性介護に関連した書籍の企画展示も行います。

是非、お立ち寄りください。

他人事ではいられない介護



介護を理由に退職した人数は、男女ともに増加傾向にあり、高齢化の進展に伴い、今後も増加が見込まれています。

メンズプロジェクト講演会のお申込み

■ 申込方法

電話・FAX・電子メール・電子申請(ホームページ)で、

- ①講座名「メンズプロジェクト」
- ②氏名(ふりがな)
- ③住所(市町村名、さいたま市の方は区まで)
- ④連絡先電話番号
- ⑤保育希望の有無

①～⑤を明記の上、お申し込みください。

■ 保育について

6か月以上の未就学のお子様をお預かりします。

保育料：お子様一人につき300円

定員：10名(申込順)

お子様の名前(ふりがな)、年齢(月齢)、アレルギーの有無をお知らせください。

保育申込締切：2月23日(金)

■ 申込み・問合せ先

埼玉県男女共同参画推進センター(With You さいたま)

〒330-0081 さいたま市中央区新都心2-2

電話 048-601-3111

FAX 048-600-3802

E-mail m013111f@pref.saitama.lg.jp

ホームページ [With You さいたま](#) [検索](#)



JRさいたま
新都心駅より
徒歩5分
JR北与野駅より
徒歩6分



※お預かりした個人情報は、本講座の運営目的のためだけに使用し、他の目的で使用することはありません。

男性のための電話相談 毎月第4日曜日 11時～15時 ☎048-601-2175

With You さいたまでは、男性臨床心理士による電話相談を実施しています。

悩みや生きづらさを感じている男性は、ぜひご利用ください。

■ 職場、学校の間人関係 ■ 家族、夫婦 ■ DV ■ 生き方 など男性全般の相談